



Sansei Technologies

第**72**期ご報告
株主のみなさまへ

2021年4月1日から2022年3月31日まで

三精テクノロジーズ株式会社

証券コード:6357

株主の皆様へ

株主の皆様におかれましては、平素より格別のご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

当連結会計年度につきましては、新型コロナウイルス感染症の影響により経済活動の自粛と緩和が繰り返される中で、景気は緩やかに持ち直しの動きが見られましたが、半導体関連部品の供給不足や原材料価格の上昇、また国際情勢の緊迫化などが加わり、世界経済の先行きは再び不透明な状態となりました。

当事業においては、国内のコンサート・イベントなどの開催は感染症対策の徹底によって正常化しつつあり、仮設舞台装置の受注が一部持ち直しているほか、海外のテーマパークの営業再開に伴って新規投資の動きや補修部品の需要が顕在化しているなど、復調の兆しがみえています。

当年度連結業績は、売上高34,404百万円、営業利益1,040百万円(前期比26.9%減)、経常利益1,880百万円(前期比21.8%増)、親会社株主に帰属する当期純利益1,448百万円(前期比92.8%増)となりました。

今年度から始まる新中期経営計画では、We Grow, New“*TEAM Sansei”!を合言葉に、国内外の需要回復を確実に取り込むことによる各事業の一段の成長と、新たな事業分野の構築にも積極的に取り組み、中長期的な企業価値の向上に努めてまいります。

*TEAM=Theater(舞台)、Elevator(昇降機)、Amusement(遊戯)、Maintenance(保守・改修)

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご指導、ご鞭撻を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。



代表取締役社長 良知 昇

当社は、当期首より「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号2020年3月31日)等を適用しております。このため、前期と会計処理が異なることから、売上高の前期比率(%)を記載せずに説明しております。

業績ハイライト

セグメント別概況

遊戯機械

前期の受注高減少の影響を受けて国内外で大型案件の工事が減少したことに加え、海外の一部顧客宛て債権の回収リスクに対し貸倒引当金の計上を行ったこと、販売管理費も嵩んだことなどから、売上高は15,069百万円、セグメント損失は819百万円(前期はセグメント利益385百万円)となりました。

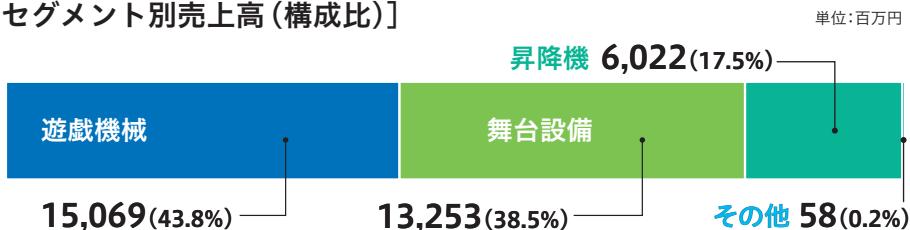
舞台設備

新設の舞台機構については、前期に大型案件が多数竣工した反動で落ち込みましたが、改修案件については大型案件の工事が順調に進捗したことに加え、コンサート・イベント向けの仮設舞台装置の需要も回復したことなどから、売上高は13,253百万円、セグメント利益は2,093百万円(前期比42.3%増)となりました。

昇降機

前期に受注が積み上がった公共施設や集合住宅用の改修工事が着実に進捗したことに加え、公共施設向け主体に期中の受注・売上が伸長したこと、保守・メンテナンス事業が堅調に推移したことなどから、売上高は6,022百万円、セグメント利益は1,204百万円(前期比28.0%増)となりました。

[セグメント別売上高(構成比)]



連結財務ハイライト

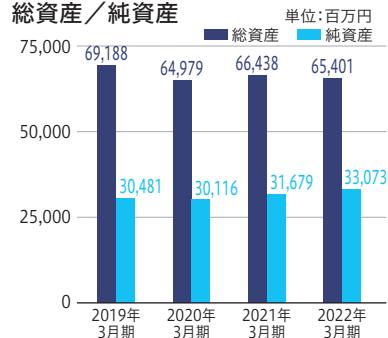
売上高



経常利益



総資産/純資産



トピックス

「枚方市総合文化芸術センター」に舞台機構設備を納入

2021年8月、枚方市総合文化芸術センターが開館しました。同センターは、大ホール(1,468席)、小ホール(325席)、イベントホール(200席)の他、美術ギャラリーやマルチスペースも備える複合文化施設です。当社は大ホール、小ホール、イベントホールに舞台機構設備を納入しました。特に大ホールには走行式音響反射板、オーケストラ迫り及び舞台迫り、小ホールには吊り下げ式音響反射板を設置しました。各ホールとも、舞台演劇や演奏会、講演会に至るまで様々な用途に使用可能な多機能ホールとなっています。

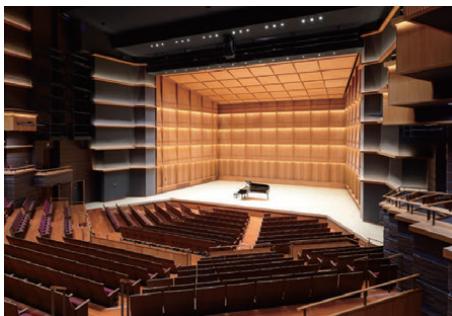


いずれも大ホール



「小田原三の丸ホール」に舞台機構設備を納入

2021年9月、59年間に亘り多くの市民に親しまれた小田原市民会館の歴史を受け継ぎ、新しい文化・芸術拠点として、小田原三の丸ホールが開館しました。小田原市の象徴である小田原城天守閣を臨む豊かな立地に、大ホール(1,105席)、小ホール(296席)、オープンロビーにつながる展示室やギャラリー回廊等を備えた施設です。電動式吊物バトンの他、大ホールには吊り下げ式音響反射板とオーケストラ迫り、催しに合わせて客席数を可変する客席ワゴンを、小ホールには手動式音響反射板を夫々設置しました。当社製品が文化芸術の発展に貢献しています。



大ホール



小ホール

(写真：株式会社エスエス 島尾望)

中国の遊園地Fantawildに「Top Gun」を納入

2021年5月、新たにオープンした中国贛州市内の遊園地FantawildにVekoma社がTop Gunを納入しました。Top Gunは、交戦中の戦闘機をテーマにした高加速度コースターです。発進後わずか3秒で時速97kmに到達、旋回を繰り返しながら走行し、何度も無重力感を体感できるというスリルをお客様にお届けします。

Vekoma社は、国際的な遊戯施設業界への貢献が認められ、中国の著名な業界紙であるAsia Attractionsより、屋外型コースター部門にて金賞 (Golden Crown Award) を受賞しました。



ロボット開発

当社は、人型と車型へ変形可能な乗用人型変形ロボットSR-01の開発を完了しました。また、ロボット技術を活用し、世界初の4足歩行型ライド(乗り物)のプロトタイプ機を開発しました。

SR-01は、2足歩行で移動可能な人型(ロボットモード)と、車輪走行で移動可能な車型(ビークルモード)に変形できる、2人乗りの高さ約4m(人型時)の大型ロボットです。コックピットでの操作の他、無線での遠隔操作が可能です。

4足歩行型ライドのプロトタイプ機は4人乗りの高さ約1.9mのロボットで、搭乗者やオペレータが専用コントローラーで自由に操縦することが可能です。2名以上が搭乗可能な4足歩行型ライドは世界初(当社調べ)で、搭乗者が歩行時のダイナミックな動きを身体全体で体験できる新感覚ライドです。



SR-01



4足歩行型ライド

連結財務諸表

連結貸借対照表(要約)

(単位：百万円)

科 目	第71期	第72期
	前連結会計年度 (2021年3月31日現在)	当連結会計年度 (2022年3月31日現在)
資産の部		
流動資産	37,620	37,435
固定資産	28,818	27,966
有形固定資産	10,678	10,387
無形固定資産	10,306	9,717
投資その他の資産	7,832	7,861
資産合計	66,438	65,401
負債の部		
流動負債	18,281	17,366
固定負債	16,477	14,962
負債合計	34,759	32,328
純資産の部		
株主資本	29,562	30,317
資本金	3,251	3,251
資本剰余金	2,442	2,442
利益剰余金	24,284	25,039
自己株式	△416	△416
その他の包括利益累計額	1,969	2,568
その他有価証券評価差額金	2,078	1,866
繰延ヘッジ損益	3	0
為替換算調整勘定	△88	697
退職給付に係る調整累計額	△23	4
新株予約権	147	187
純資産合計	31,679	33,073
負債純資産合計	66,438	65,401

連結損益計算書(要約)

(単位：百万円)

科 目	第71期	第72期
	前連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)	当連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)
売上高	36,537	34,404
売上原価	26,540	24,439
売上総利益	9,997	9,964
販売費及び一般管理費	8,574	8,924
営業利益	1,423	1,040
営業外収益	392	1,071
営業外費用	272	231
経常利益	1,543	1,880
特別利益	1	660
特別損失	0	—
税金等調整前当期純利益	1,544	2,541
法人税、住民税及び事業税	1,365	1,119
法人税等調整額	△954	△26
当期純利益	1,133	1,448
非支配株主に帰属する当期純利益	382	—
親会社株主に帰属する当期純利益	751	1,448

連結キャッシュ・フロー計算書(要約) (単位：百万円)

科 目	第71期	第72期
	前連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)	当連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	△553	6,323
投資活動によるキャッシュ・フロー	△658	△11
財務活動によるキャッシュ・フロー	2,678	△4,534
現金及び現金同等物に係る換算差額	111	299
現金及び現金同等物の増減額(減少:△)	1,578	2,077
現金及び現金同等物の期首残高	10,535	12,114
現金及び現金同等物の期末残高	12,114	14,192

株式の状況・会社概要

株式の状況

(2022年3月31日現在)

発行可能株式総数	39,000,000株
発行済株式の総数	19,332,057株
株主数	5,807名

大株主

(2022年3月31日現在)

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
丸一鋼管株式会社	1,207	6.52
京阪神ビルディング株式会社	828	4.47
株式会社三井住友銀行	805	4.35
株式会社三十三銀行	805	4.35
株式会社西島製作所	801	4.33
三井住友ファイナンス&リース株式会社	693	3.74
三井住友カード株式会社	692	3.74
住友不動産株式会社	584	3.15
鳥海 紳悟	552	2.98
鳥海 貴子	539	2.91

注:当社は、自己株式827,249株を保有しておりますが、上記大株主から除いております。
また持株比率は、自己株式を控除して計算しております。

株式分布状況

(2022年3月31日現在)

所有者別	株主数(名)	株式数(千株)	株式数比率(%)
個人・その他	5,590	6,896	35.67
金融機関	14	3,010	15.57
その他国内法人	81	6,624	34.27
外国人	99	1,674	8.66
証券会社	22	299	1.55
自己名義株式	1	827	4.28
所有株数別	株主数(名)	株式数(千株)	株式数比率(%)
1~99株	665	12	0.07
100~499株	3,110	528	2.73
500~999株	624	379	1.96
1,000~4,999株	1,116	1,939	10.03
5,000~9,999株	132	850	4.40
10,000~49,999株	114	2,073	10.73
50,000~99,999株	16	1,163	6.02
100,000株以上	29	11,557	59.78
自己名義株式	1	827	4.28

会社概要

(2022年3月31日現在)

商号：三精テクノロジーズ株式会社
(Sansei Technologies, Inc.)
設立：1951年2月27日
資本金：3,251百万円
従業員数：1,157名(連結) 301名(単体)
本社所在地：〒532-0003
大阪市淀川区宮原4丁目3番29号
TEL 06-6393-5621
FAX 06-6393-5701

役員一覧

(2022年6月29日現在)

取締役会長：中川 実
代表取締役社長執行役員：良知 昇
取締役常務執行役員：宮崎 和也
取締役常務執行役員：野口 幸男
取締役常務執行役員：西山 泰治
社外取締役：アイアトソ ウィリアム
社外取締役：大野 忠士
社外取締役：安藤 よし子
社外取締役：川島 勇
常勤監査役：小林 久員
社外監査役：池口 毅
社外監査役：安川 喜久夫
社外監査役：垣内 明彦

株主メモ

事業年度：毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会：毎年6月開催
基準日：
●定時株主総会 毎年3月31日
●期末配当金 毎年3月31日
●中間配当金 毎年9月30日
そのほか必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日

【株式に関する住所変更等の届出およびご照会について】

証券会社に口座を開設されている株主さまは、住所変更等の届出およびご照会は、口座のある証券会社宛にお願いいたします。証券会社に口座を開設されていない株主さまは、下記の電話照会先にご連絡ください。

株主名簿管理人および
特別口座の口座管理機関：東京都千代田区丸の内1丁目4番1号
三井住友信託銀行株式会社

株主名簿管理人：大阪市中央区北浜4丁目5番33号
事務取扱場所：三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

(郵便物送付先)：〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

(電話照会先)：☎0120-782-031

インターネットホームページURL
<https://www.smtb.jp/personal/procedure/agency/>

【特別口座について】

株券電子化前に「ほふり」(株式会社証券保管振替機構)を利用していなかった株主さまには、株主名簿管理人である上記の三井住友信託銀行株式会社に口座(特別口座といいます。)を開設いたしております。特別口座についてのご照会および住所変更等の届出は、上記の電話照会先をお願いいたします。

公告の方法：当社のホームページに掲載する。
(<https://www.sansei-technologies.com/ir/announcement/>)

金融商品取引所：東京証券取引所スタンダード市場※
※東京証券取引所の市場区分再編に伴い、東京証券取引所スタンダード市場に移行いたしております。

